日本共産党
流山深井後援会

ニュースあすなろ

2016年９月20日
第２１１号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
（部内資料）

流山市の子育て支援に一考を

中小業者と創業に支援を6月議会

９月１日から10月４日まで流山市６月議会が行われています。植田和子市議は７日に、子育て支援と中小企業振興について一般質問を行いました。直前の乾議員の質問中、震度４の地震がおき、大きな揺れを感じた議会が一時中断し、避難するアクシデントがありました。防災対策に見直しは？

利用者の要望　一歩前進！

植田市議は、

１、子育て支援について、以下の６点で質問。

①認可保育園の「待機児ゼロ」という目標に対する到達状況への評価について

②公立保育所の維持管理と老朽化対策の計画性

③平成28年第２回定例会での「公立保育所を希望する保護者が少ない傾向にある」等の部長答弁に関して

④統合保育等について、市内複数箇所での実施を求める声が長年よせられているが応えるべきではないか

⑤児童発達支援センターの利用料振込について

⑥「共働きの子育て世代をメインターゲットに設定」してきたことについて

２、中小企業振興について、４点質問しました。

①小規模企業振興施策はどういう前進があったか

②ながぼんカード（流山共通ポイントカード）事業への評価と当初の目標通りに推進できなかったことから、どう教訓を引き出しているか

③市内で事業を継続する小規模事業者を支援することについて

④市内で事業を創業する支援策の強化について

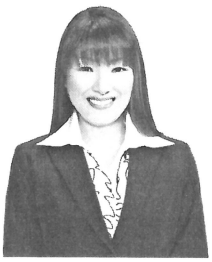
利用料窓口から口座振替

子育て支援の⑤については、つばさ学園親の会から、自動発達支援センターの利用料納入を、指定金融機関の窓口での振込から、口座振替にしてほしいとの要望書が25年度に出されていました。

また、他の利用料のほとんどが口座振替を導入していることから「保護者の視点に立ち、利用料口座振替の導入を検討していく」との健康福祉部長から答弁がされました。一歩前進です。　Ｙ・Ｋ

再稼働やめ　原発から撤退を！！

第21回　植田和子議会報告会
日にち　10月29日（土）
時間　10時から12時
場所　北部公民館第２会議室



開催中の流山市９月議会の報告会を行います。皆様のご意見ご要望もお聞かせください。
入場無料です。

全国から９千人の高齢者集まる

第30回日本高齢者大会

８月28日～29日の２日間、東京豊島区の大正大学他で、第30回日本高齢者大会が開かれ参加しました。

「認知症」知識身に着け

私は55の講座と分科会の中で「認知症」の分科会に出席しました。何故なら、最近、物忘れも多く比較的口数も多い私が言葉が出てこないなど不安を感じたからです。

寿命が延び認知症の発症率が４人に１人と言われています。皆さんも予防法や身内が発症した時の対応の仕方などの知識を身につけていると思いますが、認知症は生活習慣病との関係も深いとされています。対応はその世界に入り自尊心を傷つけないことなど。

劇場型の選挙は風に流されやすい

２日目は有楽町の東京国際フォーラムホールで都知事選に立候補した鳥越俊太郎さんの記念講演でした。

２９日記念講演の会場で　菊池さん提供

癌を克服したこと。都知事選では安倍政権が進める安保法制（戦争法）や改憲の危機から立候補したなど。日本の選挙は劇場型の選挙で風に流されやすい。安倍政権が進める改憲を許さない声を上げることが大事だと訴えられました。

選挙戦で癌や高齢で健康が取り沙汰されていましたが、すこぶる元気で５０００人の入るホールが満席で驚いていました。

２日間で全国から延べ９千人が参加され、現役のころ地域の活動で一緒だった２人のご夫人にも会い感激の再会でした。

この２日間、本当に意義ある大会でした。

来年は沖縄県の開催です。

東深井・菊池伍郎

こんにちは　植田和子です

９月14日　私の一般質問が、無事に終わりました。傍聴いつも、ありがとうございます。午後の乾議員の一般質問の最中に、突然の地震で議会が中断するという、予期せぬ事が起きました。市役所４階の議場はかなり揺れました。震源地が茨城県南部で震度４だったので、大きい地震ではなかったのでホッとしましたが、地震は、本当にいつ来るかわかりませんね。

今回、児童発達支援センターの利用料の納入について、「口座引き落とし」にしてほしいという保護者の皆さんの要求が実現する答弁がありました。障がい児をもつ保護者は仕事を持っているため、毎月の利用料を指定された銀行の営業時間内に振り込むことは容易ではありません。やっと「口座振替」にするという答弁でした。

教育福祉委員会では、介護保険と後期高齢者医療制度の決算など議案が５件、陳情が３件審議されました。新日本婦人の会流山支部から出された、就学援助制度の拡充を求める陳情のなかで、支給時期を３月にしてほしいという部分が採択になりました。これまで７月支給でした。

障がい児の保護者の皆さんや新日本婦人の会の皆さんの、ねばり強い運動が市政を動かしました。

一方、学童クラブについての議案で私の質疑中、突然、自民党の委員から「質疑終結の動議」が出され、強行採決されるという事態が起こりました。

市民の声を反映する議会の自殺行為！怒り爆発でした。

ヘッドライト

豊洲偽装

築地市場の移転が大問題になっている。あるはずのない地下の空間があるというのだ。就任間もない小池知事にも寝耳に水▼この土地は東ガスの工場跡地。調査の結果有害物質による土壌汚染が明らかになり、普通には買い手のない土地を東京都が大枚をはたいて買い取ったという疑惑。その中を強引に移転を決めた。そのために汚染土壌を取り除く膨大な費用が掛かっている▼そこへ今回の問題諮問した専門家会議は汚染土壌を取り除き、きれいな土で埋め戻して地下にしみ込んだベンゼンなどの揮発性の物質を封じ込めることを提案した。その通りに進行していると説明してきたのがウソだった▼それにしても舛添の都政私物化を暴いて辞任に追い込み、今度も都庁のウソ、隠ぺいを究明した共産党に拍手だ。いま国政も安倍内閣による憲法無視で民主主義が危ない。主権者に情報を隠し、ウソの情報を流すのは主権者の判断をする根拠を奪う。民主主義という国政の大黒柱を揺るがす大罪だということを都政の幹部はどう思っているのだろうか。都民こそ主人公。